

## 2、川原のようすと流水のはたらき

### (1) 調べる場所

伊南村役場裏の伊南川

### (2) 土手の上から川原の様子や水の流れを観察する。

① 土手から、川の全景をスケッチする。

② 川原や小さな中州、水たまり、小さな流れ、川岸のけずられている様子など、気づいたことを書き入れる。

③ 流れが大きく曲がっている場所で、土地がけずられているのは流れの内側か、外側か。

④ 川原は流れの内側にできているか、外側にできているか。

### (3) 川原において、流水のはたらきを調べる。

① ⑦の近くの川原に立って、川原から対岸に進むにつれて、深さはどう変わっているか調べてみよう。

② ⑦、④の付近で、それぞれ10 mの長さをとり、川の流速を調べてみよう。

③ ⑦、④の川底はどう違うか。④の川底にはレキが多く砂が無いが、このことを、⑦、④の川の深さ、流れの速さから考えてみよう。

④ ⑦の場所で、川原の近くと対岸の近くでの流れの速さについて、木片などを流して比べてみよう。

⑤ ②の中州の上方には大きなレキが多く、下方には小さなレキや砂が多いが、どうしてだろうか。

### (4) 川原のレキを調べる。

川原でのレキや砂のつくり方が平均的な所を選んで、1 m四方の方形枠を置

